

日本細菌学会 2024 年評議員会 議事録

開催日時：2024 年 4 月 3 日（水） 16 時 00 分～18 時 00 分

開催形式：zoom

出席者数 44 名

委任状数 14 名

1. 評議員会議長・副議長挨拶

冒頭に出席者数が確認され、評議員会が成立することが確認された。

また、赤池議長・山崎副議長から挨拶がなされた。

2. 理事長挨拶

飯田理事長から挨拶がなされた。

3. 会務報告

（1）各種部会活動

飯田理事長より、本年 1 月 1 日から新役員体制となったことが述べられ、評議員、役員、理事業務分担、委員会構成が紹介された。

（2）会員数報告

飯田理事長から、3 月 21 日現在の会員数が報告された。

名誉会員 34 名、正会員 1348 名、学生会員 367 名、賛助会員 22 社、ジュニア賛助会員 20 名、教育賛助会員 7 名。

（3）名誉会員選考経過報告

林選考委員長欠席のため、山崎委員より、神谷 茂博士および中山浩次博士の名誉会員選考理由について報告がなされた。

（4）学会賞選考経過報告

藤永選考委員長から、浅川賞 1 名（宮田真人氏）、小林六造記念賞 1 名（浜本 洋氏）、黒屋奨学賞 1 名（李 謙一氏）の選考過程と理由について報告がなされた。

（5）第 97 回総会準備報告

横田総会長から、会期（8 月 7 日(水)～9 日(金)）、会場（札幌コンベンションセンター）、参加登録期限（前期および後期）、プログラムスケジュール等について紹介された。

また、総会 3 日目となる 8 月 9 日(金)には第 16 回日韓国際微生物学シンポジウムとしてのプログラムを予定していること、その前日の総会 2 日目夜には welcome party も行うことが述べられた。

（５）その他

赤池前理事長より、北里研究所から浅川賞に関する疑義申し立てがあったこと、また、それに対して調査委員会を設置の上調査し、問題は無いと結論づけ北里研究所に通知したこと、北里研究所がその結果を受け入れたことが述べられた。

５．議事

（１）第 98 回総会長について

飯田理事長から、第 98 回総会長について、理事会から藤永由佳子氏を推薦する旨が説明され、協議の結果、承認された。

（２）2023 年度収支決算（監査報告含む）

河村前会計理事欠席のため、赤池前理事長より、2023 年度細菌学会収支決算、学会賞収支決算について説明がなされた。また、大崎前監事から監査報告も行われ、協議の結果、2023 年度収支決算が承認された。

（３）2024 年度収支予算

横田会計理事から 2024 年度細菌学会収支予算案と学会賞収支予算案について説明がなされ、協議の結果、承認された。

（４）学会賞選考細則の改定について

前赤池理事長から、昨年の理事会において、学会賞選考細則の改定を行なうことを決定したことが述べられた。改定内容は、「浅川賞・小林六造記念賞・黒屋奨学賞はいずれも日本細菌学会の賞である」ことを細則に明記することであり、第 6 章 学会賞選考細則の第 41 条に反映することが述べられた。

改定前：第 41 条 学会賞は浅川賞，小林六造記念賞（略称：小林賞）および黒屋奨学賞（略称：黒屋賞）の 3 種類とする。

改定後：第 41 条 学会賞は浅川賞，小林六造記念賞（略称：小林賞）および黒屋奨学賞（略称：黒屋賞）の 3 種類とし、いずれも日本細菌学会の賞とする。

協議の結果、改定が承認された。